

視覚障がい者用の「音声コードと読取機器」の導入について

**議員** 音声コードは、切手大の特殊コードに約800字分の文字情報を入れることができ、書類に印字したものを読み取り機にかざすと音声で読み上げてくれる。音声コードの普及と活用を推進してはどうか。

**市長** 今後、行政文書等にできるだけ音声コードを印刷し、配付していきたい。また、読み取り装置は、日常生活用具等給付事業の対象となっており、積極的に案内していきたい。

**予防ワクチンへの助成について**

**議員** 子どもの細菌性髄膜炎を防ぐヒブワクチン接種への助成について、実施の見通しをたずねる。

**市長** なるべく早い段階で実施したいと考えているが、ワクチンの供給が需要に追

いつかない状況が続いているので、ワクチンの供給量が安定した段階で速やかに実施したい。

ほかに★住宅用の火災警報器の設置推進について質問しました。

## 田口忠義議員

水産業の振興策について

**議員** 水産業の振興に向けて、具体的な改善策や国や県と専門的な連携をとれる水産関係に精通した専門職の採用について、どのように考えているのか。

**市長** 安定した水産資源の供給、漁場の整備を年次の



に進めていく。そのため、水産関係に精通した専門職員が必要と考えており、専門職採用も含めた体制づくりを検討する。

一般県道の整備計画について

**議員** 相応の交通量がありながら、対面交通はおろか車両のすれ違いができず、多くの市民が大変不安定で、不便な道路とされている県道の整備について市も積極的に関与すべきと思うが、整備計画のあり方についてたずねる。

**市長** 県道は、今後の本市の発展、あるいは地域の振興にとって極めて重要な道路である。具体的な路線箇所を示していただければ、地元関係者や関係機関と協力しながら整備の促進が図られるよう努めていく。市として応援できるものはしっかりと応援して、早期解決へ向けて努力していきたいと考えている。

LED(発光ダイオード)の普及について

**議員** LED照明が日増しに普及してきている。本市のLEDに関する取り組みについてたずねる。

**市長** 現時点では導入が進んでいない。その理由は、LEDの蛍光管は、従来型に比べて寿命は約5倍だが、価格は約100倍である。また、メーカーによって品質のばらつきが大きい。電球タイプは、価格も求めやすくなってきたので、順次LED電球への取り替えを行っていきたい。

## 奥野泰久議員

病院経営について

**議員** 市民病院は、<sup>(注1)</sup>オーダーリングシステムの拡張であるとか、電子カルテの導入といったIC技術の導入の考えはあるのか。

**市民病院管理局长** 市民病院では、平成18年3月に、

投薬・注射・検査の一部にオーダーリングシステムの導入を行っている。オーダーリングシステムの拡張については、随時検討を行っている。平成21年度は、優先的にIC技術である医療用の電子画像システムを導入して、質の高い医療を提供している。

また、電子カルテの導入については、導入、運用に多額の費用を要すること、また、システムの維持管理のための対策が必要であることから、将来的な課題として考えている。

子宮頸がんワクチンの集団接種について



(注1) オーダリングシステム…医師の投薬・注射・検査などの指示(オーダー)をコンピューターに入力すると、その内容が関係部局に伝達されるシステム。